

この間、6月に第2回定例会、9月に第3回定例会がそれぞれ行われました。4人の議員団は、暮らしと経済を破壊する10月からの消費税増税問題とともに、4年後に水道料金25%値上げを

言及した上下水道ビジョンや幼児教育・保育の無償化を始め、市民の暮らしを守る市政運営を求める論戦を行いました。議会の役員選挙が行われ、副議長に増永わき議員が選出されました。

10%消費税が暮らしと経済を破壊する  
5%への引き下げ・廃止へ  
新たなたたかいを

日本共産党が提案

可決された  
3つの意見書

国保 国費投入により国民健康保険料の引き下げを求める意見書

公費投入による国保料引き下げは全国知事会・市長会等も要望しています。国は、昨年度からの「国保の都道府県化」実施に伴い3400億円の国費を投入しましたが、それでも足りず国保料は高いままです。国民健康保険の構造的課題を解決するために全国知事会等が求めている国費1兆円の投入を行うことを求めるものです。

人権 ILO条約を批准できる水準のハラスメント禁止規定を明確にした法整備を求める意見書

OECD（経済協力開発機構）に加盟している36ヶ国中で、セクシャルハラスメントを禁止する法規定がないのは日本を含め3ヶ国のみ。採択された、職場でのハラスメントを全面的に禁止する条約（2019年6月）を批准できる水準のハラスメント禁止規定を明確にした法整備を行うことを求めるものです。

補聴器 加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書

日本では、補聴器購入に対する保険適用はなく原則自己負担となっています。欧米では補聴器に対し公的補助制度があり、日本でも一部の自治体で補助を行なっています。補聴器のさらなる普及は高齢者が心身とも健やかに過ごすことができ、認知症の予防や交通事故防止、ひいては健康寿命の延伸、医療費の抑制にもつながります。国の制度として加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求めるものです。



上下水道料金



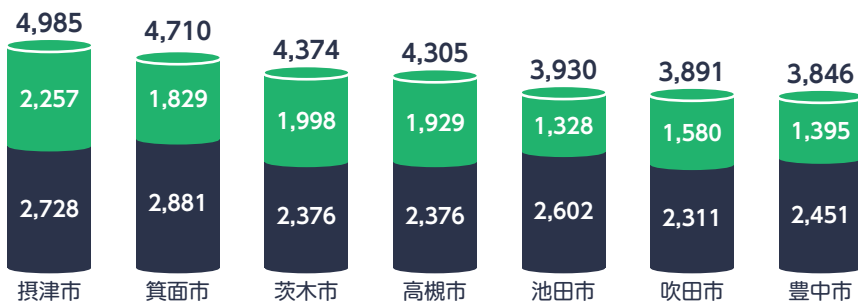
パブリックコメント  
(市民意見)の  
値上げ反対



撰津市は消費税10%への増税に合わせて総額8000万円の値上げを行いました（値上げに日本共産党以外は賛成）。そのうえ、今度は上下水道事業の将来像（上下水道ビジョン）と収支計画（経営戦略）を策定し、4年後に料金を25%値上げするシミュレーションを示しています。

これに対し市民から寄せられたパブリックコメントでは98%が「値上げ反対」の声でした。また与党議員からも値上げ見直しの声が出されました。上下水道は市民の命をささえる大切な公的な事業です。経営効率をはかりながら、安全な水をしっかり確保し、安く市民に提供することが求められます。日本共産党は、4年後に25%も値上げするという「水道事業経営戦略」を見直し値下げを検討するよう求めました。

上下水道合計 (使用量20m<sup>3</sup>/月 2019年3月31日時点 消費税8%)



1人で悩まず、何でもご相談ください 毎月第3火曜日が法律相談を実施 (弁護士が対応します) 事前に議員までご連絡ください。

**野口 ひろし**  
昭和園 8-11-108  
Tel. 090-7095-4929

総務建設常任委員長/  
駅前等再開発特別委員

**安藤 かおる**  
鳥飼野々 3-24-3  
Tel. 090-1919-3951

団長/文教上下水道常任委員/  
総合計画及び総合戦略等調査特別委員/  
議会活動等検討委員/  
大阪広域水道企業団議会議員

**ひろ 豊**  
千里丘東 5-11-6-302  
Tel. 090-3976-5963

幹事長/総務建設常任委員/  
議会運営副委員長/  
議会だより編集委員長/  
民生委員推薦会委員

**増永 わき**  
別府 2-22-22  
Tel. 090-9254-7643

副議長/民生常任委員/  
議会活動等検討委員長/  
議会だより編集委員

副議長に選出

2022年  
参院選  
[大阪選挙区]区  
擁立を発表

前参議院議員  
**たつみ  
コータロー**